

發行兼編輯人 川崎文治

印刷所 磐城郡平町長橋町廿五番地

電話 每日新聞社

# 常盤新聞

刊夕日六月四

酒 清 釀造元 鶴仙 松吉屋本店

代理店 マツモトヤ

電話二四一番



外科内科 産婦人科 花柳病科

平町鎌田町

## 金成醫院

金成忠義

電話三五八番

### 家庭教育玩具

新案特許出願 附受第一七七八番

各學校幼稚園實地應用の結果賞賛を博し感謝状を賜はる



文明人の子供は最も文明の玩具を喜ぶ

平町白銀町十番地 (電話二六七番呼)

郷土社

#### 新軍縮會議

常警論壇

政界通人

米國大統領クリチチ氏は這回第二の軍備縮少會議を開かん目下新國務長官ケロッグ氏と盛んにこれが善後策に力めて居ると云ふ事であるが果して米國が考へて居る様にこの會議が實現せられるや否や大いに注目に値するものがあると思ふ然し若しも列國の諒解ありてこれが開催せられんかこは獨り國際間の平和を維持する許りでなく人類共存共樂の爲めに誠に慶賀する所である然るにこれに對して

#### 邊渡藥局

品藥料染 劑調方處

目丁三町平 郎五政邊渡 (向局便郵)

發行元 佐々木商店

平町研町公園下 (電話三三三番)

德富蘇峰著「國民小訓」及び「家庭小訓」常に五十部以上の準備あり

#### 大音堂

平町四丁目

美術諸看板 縮子金銀文字 建築ペンキ塗 其他各種

親切

平町沿革、位置、地勢及境界、戶數及人口、町勢經濟町名字、市街美、思想と生活、當國の問題、平町例年祭、二大花節、娛樂場、公園及遊覽地、物產、交通官公署、學校、神社寺院、教會及病院、銀行會社、工場社會事業、文化上の機關、名所舊蹟奇蹟、郷土の先人石城みやげ、磐城史料目錄、磐城民話、平町近郊名所道しるべ

發行所 平町白銀町十番地 (電話二六七番呼)

郷土社

佛蘭西は召集の通告を受けざる以前に於て軍備縮少會議の開催は今日の世界の情勢より考へて不可能なるものであると云ふ見地よりこれが参加を拒絶して来た様であるがこれが事實とすれば米國の主唱せる縮少會議の覺束なきものであると思ふ而して米國々務長官の如きは佛國の不參加になつても徹頭徹尾これを開催せんと意氣込んで居る事が新聞に報導されて居るがその眞偽は別としてその確固たる信念に向つて邁進せんとする勇氣に對して吾人は敬意を拂ふものである今や世界各國は競ふて軍備充實につ

#### 學 生

帽子子カバ

安ノイガ澤山揃マシタ

十五錢ヨリ色々

大谷洋品部

大谷時計店

#### 共保生命

加入者 月掛保險 營業案内は御一報次第贈ります

加藤營業部

電話三五二五番

大原 リンス店

平町三丁目

# 驅逐艦は入港の 合圖に號砲を發す

## 戰團演習は午後

### 海岸バラツクにて講演會

既報第二驅逐艦は八日午前七時四十分般々たる號砲を鳴らしつゝ石城郡小名濱に入港する豫定であるが同地にては乗組員を慰安接待すべく

### 招待委員

長に小野晋平、副委員長に野崎才助の兩氏を挙げ萬端遺漏なきを期しつゝあり在郷軍人や消防組員は艦内縦覽者の警備監督に當る事となつて居る因に一般艦内の縦覽は當日午前八時から

### 正午迄で

戰團見學の便船は午後一時から四時迄であるが戰團演習終了後午後四時から海岸バラツクにて講演會を催し且つ夜間も作業演習を行ふ由

### 鹿島村に

## 公園を造る

### 梅の苗木購入

石城郡鹿島村大字上矢田にては同大字所有地二反五畝歩を將來公園となす爲め目下移植すべき梅や櫻の苗木を購入中である

### 問題校長は

## 眞ツ平御免

### 磐崎村の陳情

石城郡内郷第二小學校校長花新作氏は今回磐崎第一小學校長、轉任決定した處前

などの大工場はいづれも本社を東京に置くので税額は割合少ないけれども、これ等の炭礦などが本縣に置く時は税額も本來は數十萬圓に上るものである

## ラヂオは十日頃から

### 常盤屋の新計劃

既報平町一丁目常盤屋時計店の計劃に係る無線電話は本月一日から聴取し得る豫定であつたが機具設備の關係上多少日時を延引するの止むなきに至つた由にて目下種々準備中であるが来る十日頃には完成する由

### 馬一頭が

## 十五圓也

### 澤渡市場で

既報石城郡澤渡村大字中寺馬市場に於ける馬驪の結果は一般に二割方安く最高牡馬二百二十五圓、牝馬四百廿五圓、最低は十五圓であつた

### 一丁目豫選

## 坂本鷹崎兩氏

### 平町一丁目にては一昨日町

訪問と應接の心得  
第一印象といふものはなかなか重大な影響を其の人に與へるものであります。第一印象とは、最初會つた時



家庭欄

### 磐崎村の祭り

石城郡磐崎村大字岩間村社日吉神社並びに同村大字藤原同熊野神社は八日祭典を執行神輿の渡御ある由

### 募集

文藝其他投稿を募集します

### 不平受付

投書歓迎

### 炭車にハサまる

運轉夫慘死

### 不平受付

投書歓迎

### 夏井村會召集

村長決定の爲め小廉を得た石城郡夏井村にては九日村會を召集し助役及び収入役を定むる由

### 不平受付

投書歓迎

### 夏井村會召集

村長決定の爲め小廉を得た石城郡夏井村にては九日村會を召集し助役及び収入役を定むる由

### 不平受付

投書歓迎

### 夏井村會召集

村長決定の爲め小廉を得た石城郡夏井村にては九日村會を召集し助役及び収入役を定むる由

### 不平受付

投書歓迎

### 夏井村會召集

村長決定の爲め小廉を得た石城郡夏井村にては九日村會を召集し助役及び収入役を定むる由

### 不平受付

投書歓迎

### 夏井村會召集

村長決定の爲め小廉を得た石城郡夏井村にては九日村會を召集し助役及び収入役を定むる由

### 不平受付

投書歓迎

### 夏井村會召集

村長決定の爲め小廉を得た石城郡夏井村にては九日村會を召集し助役及び収入役を定むる由

### 不平受付

投書歓迎

### 夏井村會召集

村長決定の爲め小廉を得た石城郡夏井村にては九日村會を召集し助役及び収入役を定むる由

### 不平受付

投書歓迎

## 春の園藝

### 夏のあつた

園藝の秘訣  
夏にもなれば朝な朝なすかしくしさを味ふべき朝顔の播き時となつた、それは四五六の三ヶ月殊に八十八夜前後が最も好い時期である、若し朝顔を播くにはまづ素焼の平鉢か底に小穴をあけた深さ三寸位の箱を用意し底に小石を敷きその上に

### 玉土を

三分ばかり入れて畑の土と川砂を等分に混ぜた物を入れて種子を播く播き方が終つたら常に濕りを保たせる様に如露で水を灌がねばならない。然

## 種子が

### 腐る一週間

しあまり濕り過ぎては乃至三週間で芽が出てから初めて培養土(掃き溜の土か溝土を乾かした物に油粕と川土を混じて握つて固らない程度の軽さの土)を入れたる双葉がだん／＼生育し本葉が一枚出たら

### 移植を

### する

晴天無風の日に好みの鉢に前述の培養土を入れて植付け充分灌水して二日位おほひをしておきその後日がよく當り風通しの充分な場所にて置く花は

### 一枝に

### 五六輪を限

度としその花が咲き終るこ

## 四館を共通

### 勸業博注意

勸業博覽會の入場料は各館別々に徴収するものと誤解する者多きも卅銭の入場料は四館共通である

### 小名濱築港見學

東京市深川區越中島水産講習所

## 入場料は

### 金出生

### 結婚

### 死亡

△三丁目二四 猪狩豊吉(六二)  
△三丁目二五 大津賀ツメ(六〇)

△三丁目二四 猪狩豊吉(六二)  
△三丁目二五 大津賀ツメ(六〇)

## 平町人事

△鍛冶町一六 高田久松氏三男保司  
△南町四一 小林松四郎氏三男育男

△鍛冶町一六 高田久松氏三男保司  
△南町四一 小林松四郎氏三男育男

△鍛冶町一六 高田久松氏三男保司  
△南町四一 小林松四郎氏三男育男

## 甲陽橋から橋へ

全三巻  
喜劇橋から橋へ全三巻  
金が無くして死のふさした留吉は金か有り過ぎて投身仕掛した男に救はれた、二人はどお仕舞?

高木新平、阪東妻三郎、環歌子主演  
時代旋風怪傑「鷹」  
全五巻

大活劇怪傑「鷹」  
全五巻

荒神山の血煙 全七巻  
四月六日 東亞直營  
平劇場 電五